

医学部生等との意見交換について (女性医師のさらなる活躍を応援するシンポジウム)

女性医師がライフステージに応じて活躍できる環境整備に向けた課題及び環境整備の在り方について、これからの医療や医学の現場を担っていく医学部生等の意見を聴き、本懇談会委員と共に考えることを目的として、以下のとおりシンポジウムを開催する。

日時：平成26年8月24日（日） 14:00～16:00

場所：独立行政法人国立国際医療研究センター 研修センター 5階大会議室

参加対象者：一般 ※特に医学部生や若い医師に向けて案内

プログラム：

第1部 基調講演

「これが私の生きる道 ～医師として、女性として、大先輩からのメッセージ～」

恵谷 ゆり 氏 大阪府立母子保健総合医療センター 消化器・内分泌 部長

安田あゆ子 氏 名古屋大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部 副部長

岩本あづさ 氏 国立国際医療研究センター 国際医療協力局派遣協力第二課 医師

津下 一代 氏 あいち健康の森健康科学総合センター センター長

山本 纈子 氏 日本女医会 会長

第2部 意見交換 「大先輩に学ぼう！」

参加者と懇談会委員との意見交換

コーディネーター 山本纈子氏

女性医師のさらなる活躍を応援するシンポジウム

主催：厚生労働省

平成26年8月24日(日) 14:00～16:00 [開場]13:30
 独立行政法人国立国際医療研究センター 研修センター5階大会議室

現在、医学部生の約3分の1が女性となっており、これからの医療現場においては、女性医師がますます活躍することが期待されています。厚生労働省では、女性医師がライフステージに応じて活躍できる環境整備の在り方について検討を行っており、本シンポジウムでは、医療や医学の現場で活躍されている女性医師等をお迎えし、女性医師のさらなる活躍を応援していくため、皆がどのように取り組んでいけばよいのか共に考えます。

【プログラム】(予定)

主催者挨拶 厚生労働事務次官 村木 厚子

参加費
無料

第1部 基調講演

「これが私の生きる道 ～医師として、女性として、大先輩からのメッセージ～」

恵谷 ゆり 氏	大阪府立母子保健総合医療センター 消化器・内分泌 部長
安田あゆ子 氏	名古屋大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部 副部長
岩本あづさ 氏	国立国際医療研究センター 国際医療協力局派遣協力第二課 医師
津下 一代 氏	あいち健康の森健康科学総合センター センター長
山本 纈子 氏	日本女医会 会長

第2部 意見交換 「大先輩に学ぼう！」

コーディネーター 山本纈子氏

◆申込方法

FAX又は電子メールにより、氏名・性別・年齢・職業・所属・住所・電話番号を明記の上、下記の宛先まで送付してください。

FAX → 03-3591-9072

メール → womandoctor@mhlw.go.jp

※定員：130名 申込み多数の場合は、先着順とさせていただきますのでご了承ください。

◆会場へのアクセス

都営大江戸線 若松河田下車 徒歩5分
 東京メトロ(東西線) 早稲田下車 徒歩15分

http://www.ncgm.go.jp/center_info/access/index.html

◆問い合わせ

厚生労働省医政局医事課
 女性医師シンポジウム担当係
 03-5253-1111(内線 2569)

